



“生きる力を未来につなぐふるさとをつくります”
竹鶏ファームは、「地域に活かされている」ことに感謝し、
日本で1番「ありがとう」と言われる養鶏場を目指しています。



月刊

竹鶏かわら版

震災から早3ヶ月弱
が経ちました。

南三陸復興の様子
2011.5.29



3月11日東日本大震災
から数ヶ月が経ちました。
竹鶏ファームがある南三陸市
も世間も放射能問題が
話題の中心です。自らもは
福島原発から約75kmとい
うところにあり、この基準値
以上の値が検出されたことが
ありません。そうは言ってもあり
ますが、南三陸町復興市
に行くと、やはり次のような状況
がどこかほどこか見られます。

津川市で行われた
南三陸町の風景
から見ると



津波はどれほどひどい
津波を見ていたかと思
う言葉になりません。

6月号

感じることが出来ました。津波
に、何もかも奪われた状況
であんなだけの景色が、ローに落
ちている状況を目の当たりにし
少々のことで他人だり弱気にな
てくる自分が情けないと思いま
した。命があるだけで幸せ。恰、
た命、明日があるかは分からない
人だ、たり一日一回精一杯生きると
教えられるたのしみがあります。
この世間と震災と被災地は福村
と、なにか違う。なにか、なにか
いものところがありました。

養生

-小十郎の郷- 平日も毎日営業
9:00~19:00

遠くから来て
木打を叩いていたのを覚えています。



山元町で活躍する「木打舞」を
見ました。

毎日OPENがはまり、早1ヶ月が経ち
ました。またまた、品物の数も質も
課題があります。ですが、
やらなければ何も動か
ない。楽するより苦する
道を進むことが竹鶏
イズムなんです。だから、
竹鶏物語が生ま
れました。

-イベント情報-

- ・「宮城ニせがれネットワーク設立交流会」6月10日18:30~
- ・小十郎の郷 父の日イベント 6月17~19日(金~日) in仙台
 - ・4日キャンペーン(店内)
 - ・セミナー中古車展示会(店外)
 - ・EM菌講演会(2F)

☆久美子のヒトリゴト☆

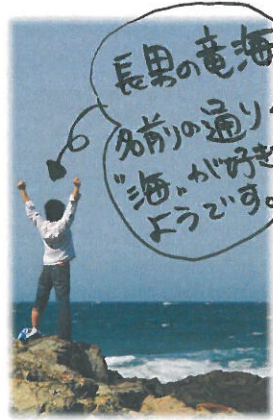


自然の力。すごいけど、もっとすごいのは、
人間が作ったものなんだと、知らされる瞬間
です。放射能の事なんでしょうか...
私はもう50なんだ。30年後に影響がどう
いかに... ウーン! しかし、ほりこわい。

No.72
発行日2011年6月
発行所(有)竹鶏ファーム
〒989-0731
宮城県白石市福岡深谷字児捨川向1-2
TEL:0224-25-2814
taketori-monogatari.com

長男竜海の

今日から、シマネーゼっ!(島根県江津市移住)



震災によって島根への旅
立ちが遅れていた竜海
は無事4月29日に帰
っていました。こちら
は地球の中心サーとして
活躍して欲しいです。
そして、近い将来、宮城に
戻って地元を重くかか存在
にな、てくれることお願い。
落ち着いたお祝いもめで
た。そして、この日を期待しています。竹鶏一同

MEMO